

SRAM 技術の基本

講師：佐藤陽一先生（明星大学、元 日立超 LSI システムズ）

日時：2018 年 5 月 15 日（火） 12:40～14:10（前半）

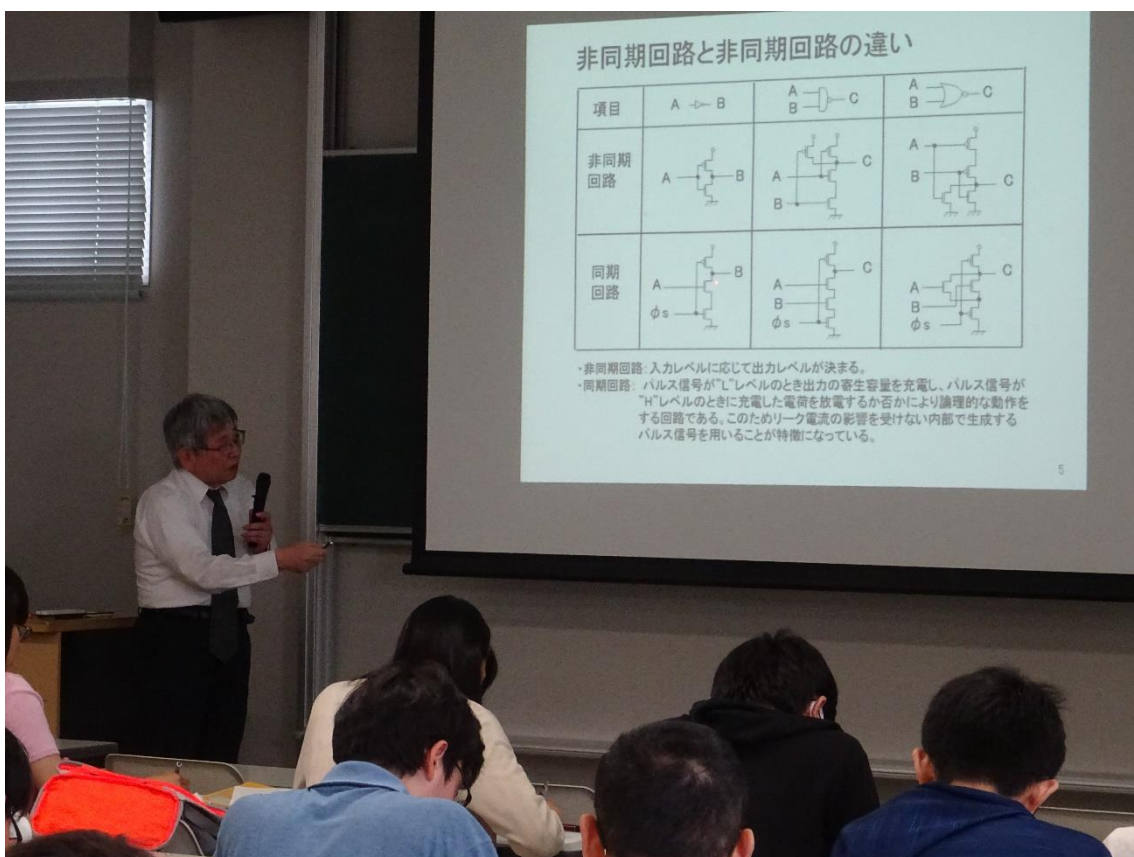
2018 年 5 月 29 日（火） 12:40～14:10（後半）

場所：群馬大学理工学部（桐生キャンパス）3号館509号室

概要：

1. 半導体メモリとは？
メモリの種類と概要
2. SRAM の概要
種類, 面積, 速度, 消費電力, 基本構成, メモリセル, レイアウト, プロセス
3. SRAM のメモリセル
メモリセルの動作と基本特性
4. SRAM のセンスアンプ
センスアンプの種類と動作
5. SRAM の基本回路
同期, 非同期回路方式
6. SRAM のレイアウト構成
組込み SRAM の構成
7. SRAM の開発状況
SRAM の微細化による影響（誤り訂正回路を含む）
8. その他メモリの概要
EEPROM, 相変化メモリ等





流体シミュレーションの手順と具体例

講師：桑名杏奈先生（群馬大学）

日時：2018年5月28日（月） 14:20～15:50

場所：群馬大学工学部（桐生キャンパス）3号館509号室

概要：

空気や水など、自由に変形や流動する物質を一般に流体といいます。流体の運動を支配する方程式を、コンピュータで計算することで、空気や水の動きをシミュレーション（再現、予測）することができます。

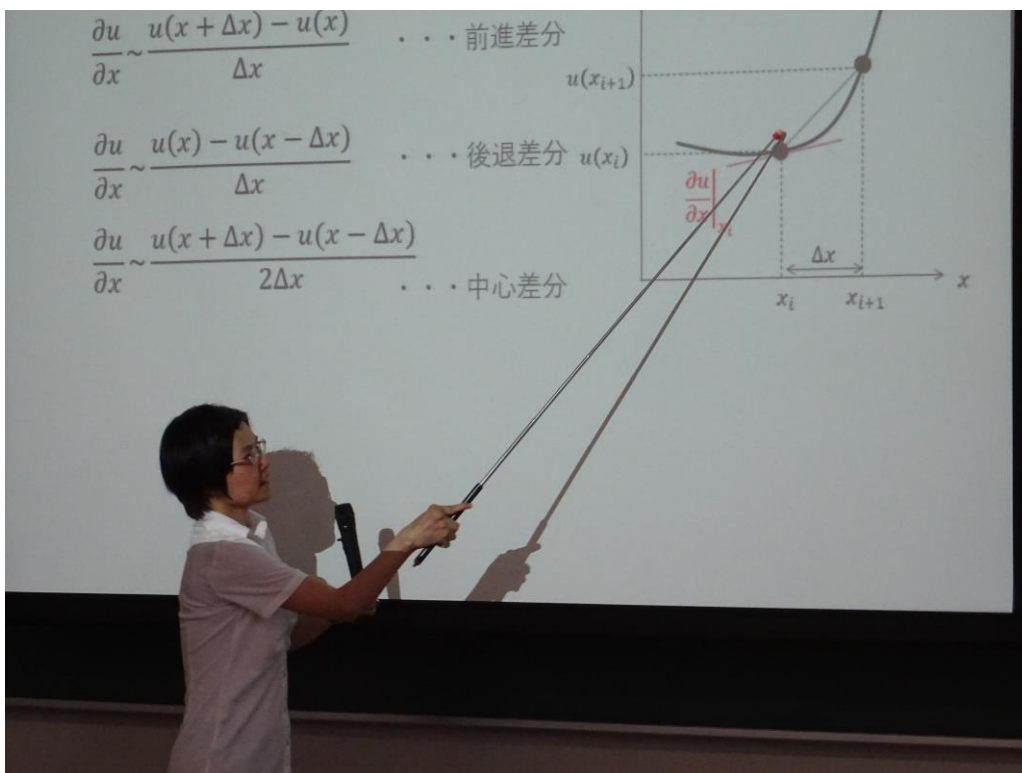
ここでは、流体现象のシミュレーションを行うときの手順と、シミュレーションの具体例として

- ・“風”を受けて回転する風車
- ・“風”に削られてできあがる不思議な形をした岩石を紹介しします。

講演資料

<http://annakwn.sakuraweb.com/fluid/zemi2018.html>





「一日生きることは、一歩進むことでありたい」

理論物理学者 湯川秀樹

写真提供 群馬大学 石川信宣、文責 小林春夫